一般質問の質問者順番と質問事項

（令和７年　第１回定例会）

質問順位	３　　１１番議員　　大　山　勝　代	
質問事項１	子育て支援の道筋と課題について	
質問の要旨	基山町は子育て支援策が比較的充実していると考える。子育て世代の若い親たちの中には、基山町で子育てをしたいと移住を希望する人も多いと聞く。確かに18歳までの医療費無料（窓口負担ゼロ）や国保税の子どもの均等割減免（県内唯一）、町独自の４歳児検診での就学準備などがある。しかし、それらが一人ひとりの子どものニーズにすべて合っているかと言えば、不十分なこともあるのではないだろうか。親たちが出産前から我が子の自立を見届けるまでの子育て世代の願いは何かを考えてみたい。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　こども家庭センター設立までの経過とそこでの業務は何か	町　長
	（２）　子育てに関するこども課・健康増進課・福祉課・教育学習課の連携はとれているか	町長・教育長
	（３）　４歳児検診の詳細を示せ	町　長
	（４）　親が我が子の発育に不安を感じた時の相談窓口はどこか	町　長
	（５）　鳥栖・三養基地区総合相談支援センターと担当課との連携はどうなっているか	町　長
	（６）　親が我が子に早期療育を受けさせたいと思う時の手立てはどうなっているか	町　長
	（７）　基山町の特別支援学級の現状と課題を示せ	教育長
	（８）　配慮を要する子どもの放課後の過ごし方の課題は何があると考えられるか	教育長
	（９）　町内の放課後等デイサービスの概要と町内外の利用状況を示せ	町　長
	(10)　子育て世代が基山町に求める子育て支援策の充実は何だと考えるか	町　長